

(株) パスパレディックの環境行動計画

平成20年5月23日

■ 取組方針

環境基本理念

株式会社パスパレディックは、家電製品、住宅設備機器、OA機器、介護関連商品の販売及び電気設備工事、修理・保守点検の業務を行なっていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 自らグリーン製品を使用し、その提案・普及に努めます。
- ② 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ④ 資源の有効な利用を図ります。

この方針に沿って、全ての従業員が高い環境意識を持ち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できる、社内の制度を整備します。

平成20年5月23日
株式会社パスパレディック
代表取締役 長田 泰雄

■ 環境負荷の低減目標

平成21年度に向けての環境負荷の低減目標は、次の通りです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いづれも19年度です。）

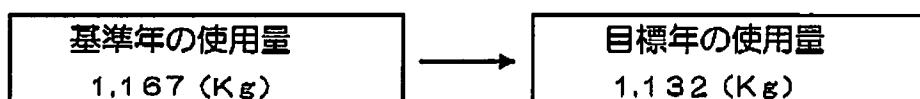
[目標1]二酸化炭素の総排出量を3%削減する



[目標2]産業廃棄物の排出に關し適正管理の上リサイクル率のUPに努めます。

- ・金属くずのリサイクル率を10%にする。

[目標3]コピー用紙の使用量を3%削減する。



■ 環境保全に向けた具体的な取組

[目標1]二酸化炭素排出量の削減

（事務・営業部門での取組）

- ・事務室の空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する
- ・昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・車の空調温度を適正温度に設定する

[目標2]廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整理する
- ・設備工事現場から発生する金属くずはリサイクルする
- ・マニフェストの管理を徹底する
- ・ウエス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

（一般廃棄物）

- ・ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・排出する廃棄物の重さを計り、記録する

[目標3]コピー用紙使用量の削減

- ・両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・使用済み用紙の裏面を利用する
- ・書類、資料の電子データ化を進める

■ 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。